




平成29年度地域づくり人材養成講座 第1回ワークショップ開催概要

日 時	平成29年6月18日(日) 10:00~12:00
場 所	中津川市坂下公民館
指導・助言者	岐阜大学地域協学センター長 益川 浩一 教授
ファシリテーター	コミュニティ診断士 伊藤 敏樹 氏、熊倉 丈夫 氏、倉地 幸子 氏、 藤本 久子 氏、前田 健一 氏
受講者	24名
主催者	岐阜県環境生活部県民生活課 中津川市文化スポーツ部生涯学習スポーツ課
内 容	<p>◆開講式</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>挨拶（中津川市生涯学習スポーツ課長）</li> <li>指導・助言者紹介</li> <li>講座の趣旨説明（県・市担当者）</li> </ol>  <p>◆ワークショップ</p> <p>「<u>地域課題を発見しよう</u>」をテーマに、KJ法を用いて課題を抽出し、今後どういう課題を取り組みたいか検討しました。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>KJ法とは・・・ 情報をカード化し、同じ系統のものでグループ化することで情報の整理と分析を行う方法のことです。</p> </div> <p>◎各グループの主な意見</p> <p>○Aグループ          &lt;取組みたいこと&gt;          ・世代間交流：世代が違くと、ふれあう機会がない              →みんなで集まって楽しいことをしたい          ・情報発信：情報が不足している              →楽しい情報を発信し、みんなが集まるきっかけを作りたい</p> <p>&lt;地域課題&gt;          ・駅がさびしい→コンビニもイスもない          ・部会の会議が多い。いつも出席者が同じ。          ・道路の環境整備ができていない</p>  <p>○Bグループ          &lt;取組みたいこと&gt;          ・居場所：若者や親子向けの居場所をつくりたい          ・地域のPR：地域の人知らないことがたくさんある              →地域のいいところを紹介したい。情報発信力を向上させたい。</p> <p>&lt;地域課題&gt;          ・交通の便が悪い          ・地元のことを知らない          ・人との関わりが少なくなってきた→関係の希薄化          ・地域に元気がない          ・子どもが忙しい</p> 

### ○Cグループ

#### <取組みたいこと>

- ・男性向け活動：イベントを実施しても男性参加率が低い。もっと男性に参加してもらいたい。
- ・世代間交流：日中比較的時間のある子どもと高齢者が、一緒に活動できないか



#### <地域課題>

- ・地域で活動している人が限られている
- ・自然や畑がたくさんあるのに、活用できていない
- ・若者が少なく、高齢者が多い  
→働く場所が少ない、交通手段がない
- ・シャッターストリートになってしまっている

### ○Dグループ

#### <取組みたいこと>

- ・地域活動：三世代が交流できるイベントを実施したい  
→ありふれたものではなく、オリジナリティのあるイベント  
ただし負担は最小限に！



#### <地域課題>

- ・子どもが少ない。高齢者が多い  
→独居老人や独身の方が増えてきた
- ・荒れた農地が多い
- ・観光資源が上手に活用できていない→働く場所もない
- ・地域が希薄化→イベントの参加者が減少してきている

### ○Eグループ

#### <取組みたいこと>

- ・全世代が参加できるイベント開催：文化伝承や地域の活性化をしたい
- ・人が集まる川：最近川遊びをしなくなった  
→川や河川敷公園を利用したイベントを開催するなど、みんなで集まって何かをしたい

#### <地域課題>

- ・行事へ参加する人が少ない
- ・高齢者が多くなった
- ・子どもの遊ぶ場所が少ない。子ども自身が忙しい。
- ・商店街の衰退化



### ◎益川先生コメント



- ・男性向け取組み、世代間交流、情報発信、川の活用
- ・どの地域も同じような地域課題を抱えているとはいえ、  
やさか地区・中津川市ならではの地域課題がでてきたと思う
- ・次回は活動したいテーマごとにグループを再編成したいと思う